

「文化事業参加者・利用者アンケート」からの現状と課題

前述の「市民意識調査」は、市政全般について調査するものであり、その中で市政における文化芸術行政について現状把握するために分析したものです。ここでのアンケートは、市民の方々が文化芸術に対してどのように考えているか、どの程度必要性を感じているのか等調査するため、平成28年～平成29年にかけて、コンサートや文化祭など文化芸術活動に参加した人を対象に調査を行いました。調査数 2,260、有効回答数 621、有効回答率 27.5%です。

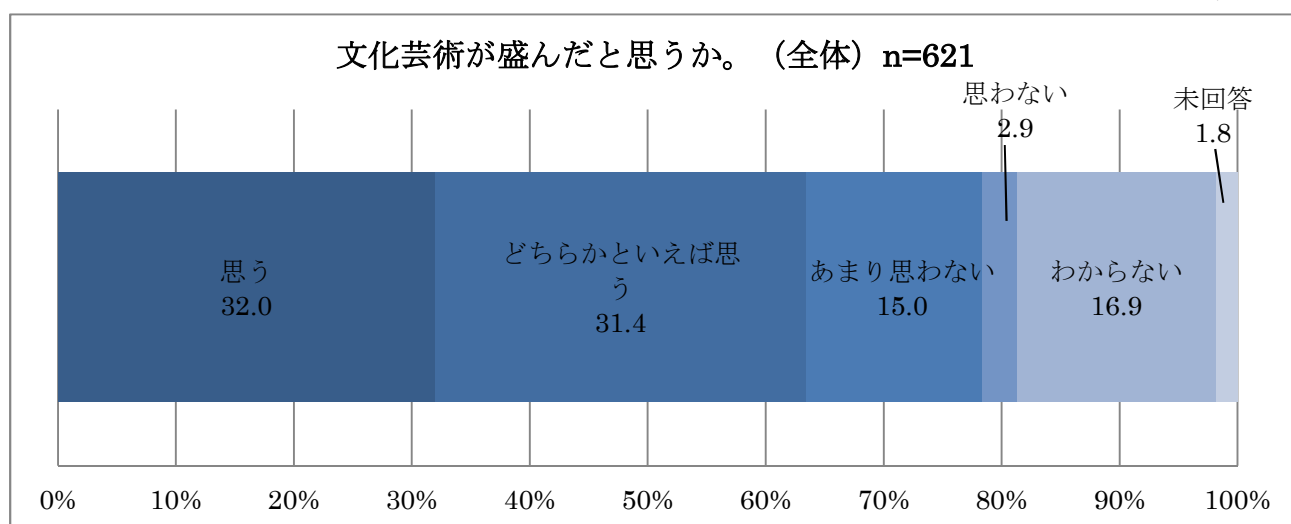
(1) 川口市を文化芸術が“盛んなまち”だと思うか。(5者選択)

調査結果によると、川口市が文化芸術が盛んだと“思う”または“どちらかといえば思う”と感じている人は 63.4%と高い数値を示しています。(グラフ1)

全体では、6割以上の方が「盛んだ」と感じている反面、市内の 21.3%の方が文化芸術が盛んだと“あまり思わない”または“思わない”と感じており高い数値を示しています。(グラフ2)

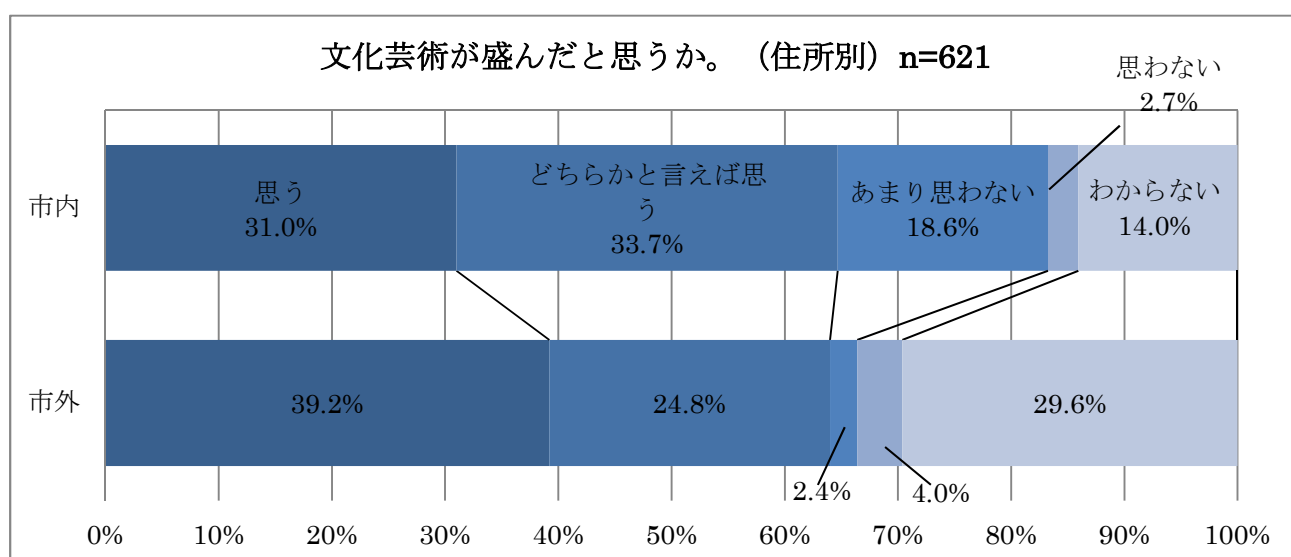
グラフ 1

単位：%



グラフ 2

単位：%



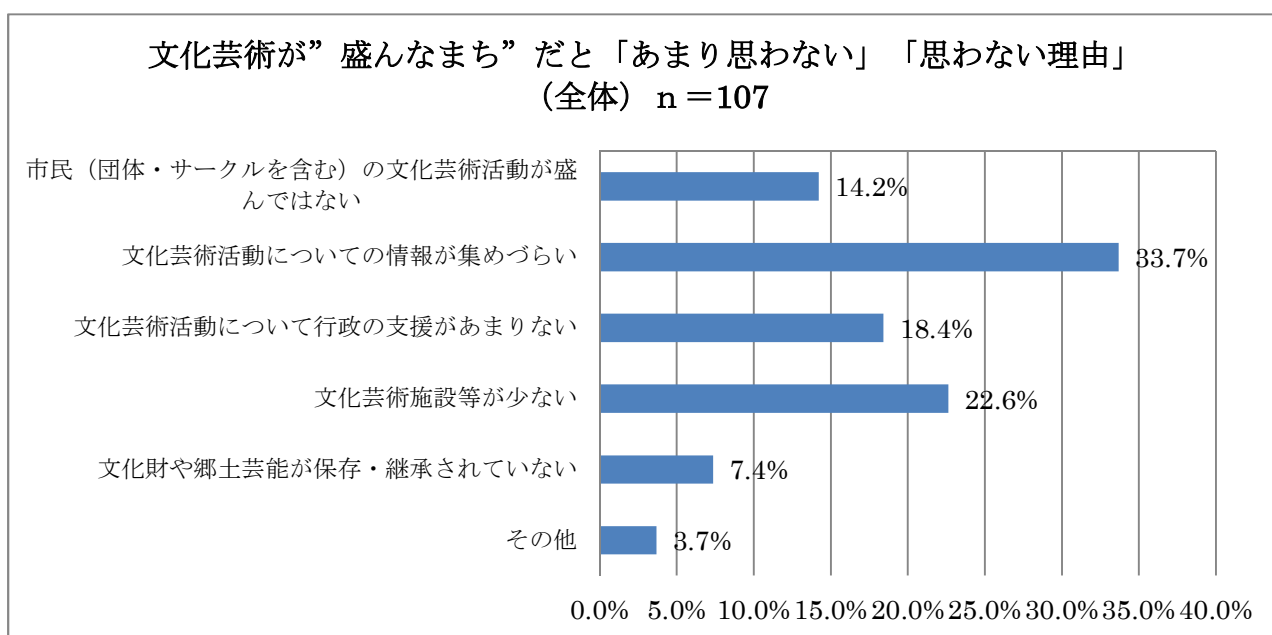
(1) - 2 (複数回答可)

上記で“あまり思わない”または“思わない”と答えた人に対して、なぜそう思うのか聞いたところ、33.7%が「文化芸術活動についての情報が集めづらい」、22.6%が「文化芸術施設が少ない」、18.4%が「文化芸術について行政の支援があまりない」と続いています。(グラフ3)

詳細をみると、男性の年齢別では、20代~50代はほかの年齢に比べ、「情報が集めづらい」と感じていることが見受けられます。対して、女性は、盛んだと思わない理由が年代によって様々であると感じていることがわかります。(グラフ4・5)

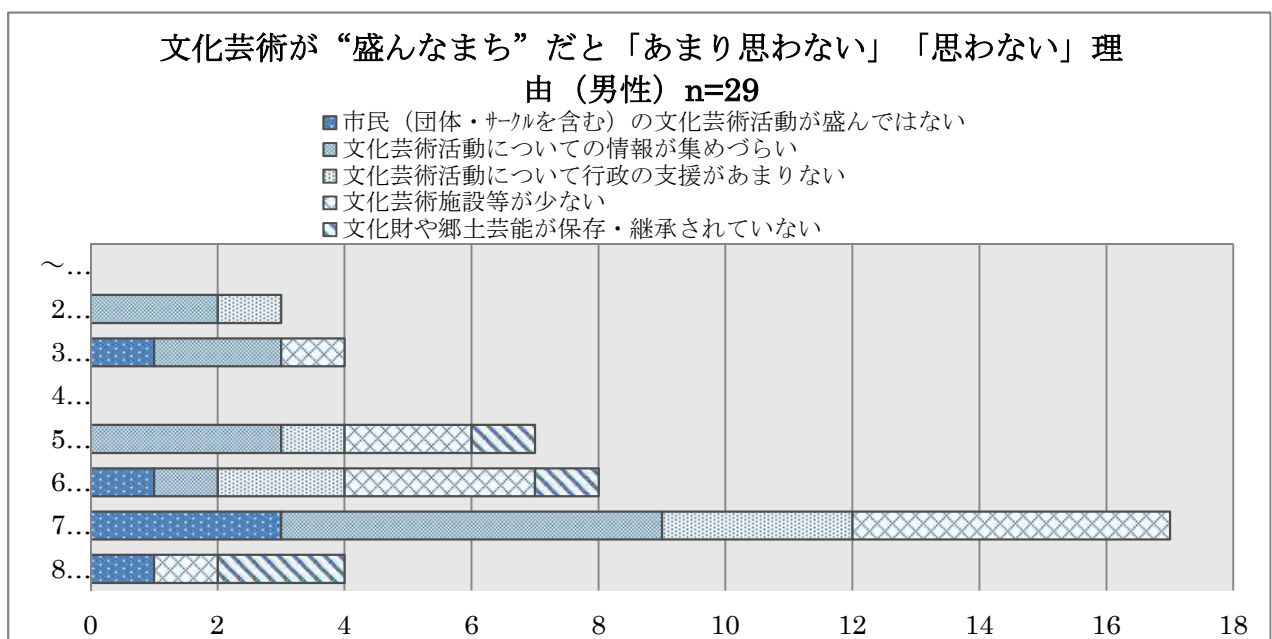
グラフ3

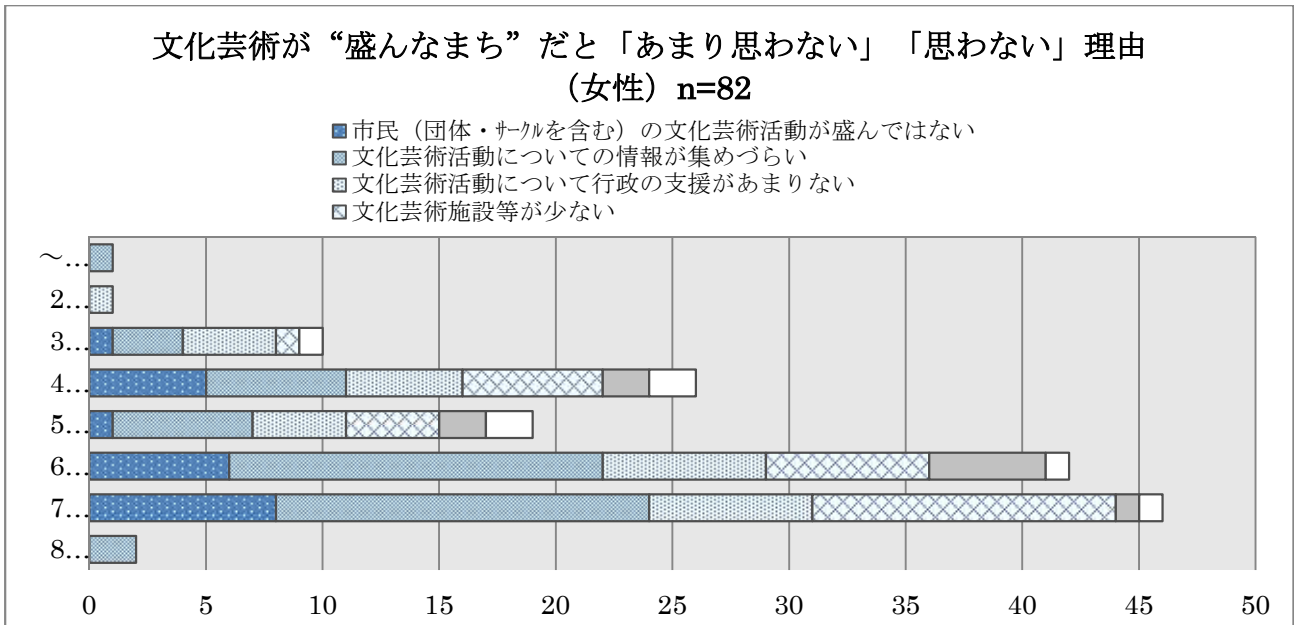
単位：%



グラフ4

単位：%





(2) この1年間に市内の文化芸術活動に参加したか。(2者選択)

調査結果によると「参加した」人は58.8%で「参加していない」人の38.6%より上回っています。

(グラフ6)

詳細をみると男女別では、女性は63.7%参加しているのに対し、男性は49.7%と参加率に開きがあります。男性の20、30、50代を見てみるとほかの年代に比べ、参加率が著しく低いことが見受けられます。(表1)

「参加していない」理由を見てみると「時間に余裕がない」「文化芸術活動の情報がない」などが高い数値が示されています。年齢別では、20代～50代の働き盛りの年代では、時間がなかったり文化芸術活動の情報を集められていないことが憶測されます。反対に定年を過ぎた60～70代では、参加率が上がっている傾向が見受けられます。仕事をやめ、時間に余裕ができてから趣味の時間として文化芸術活動を始める人がいるとも推測されます。どの年代でも「文化芸術活動の情報がない」と感じている人が多いことが見受けられます。(グラフ7・8)

グラフ 6

単位：％

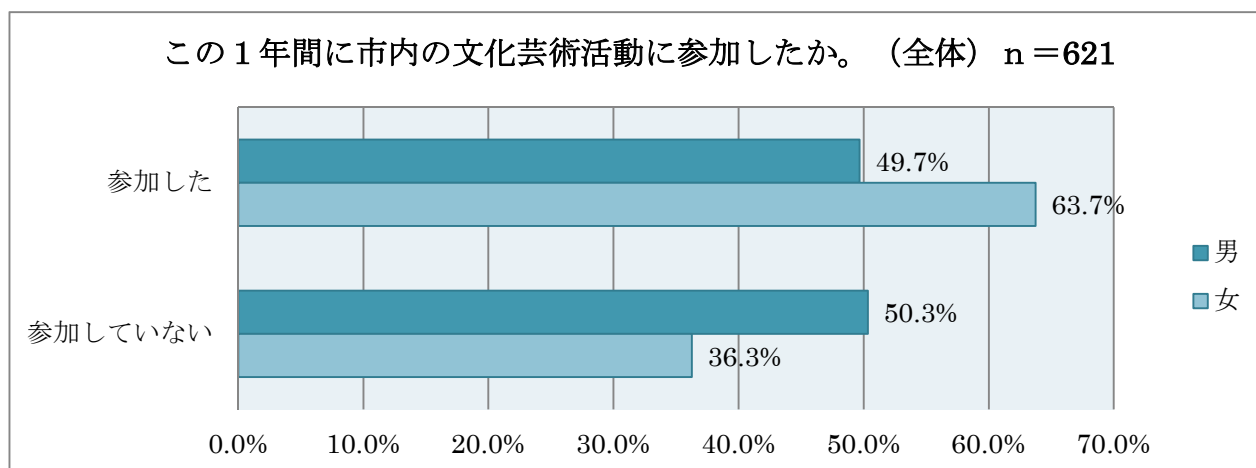
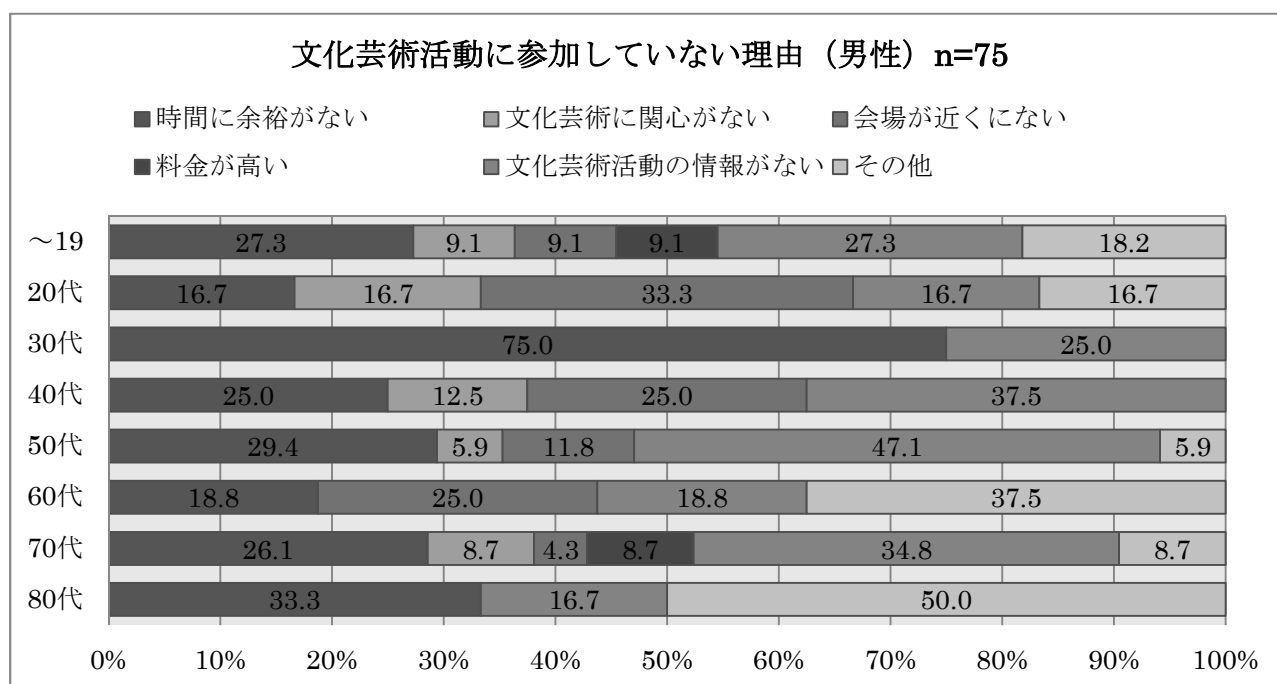


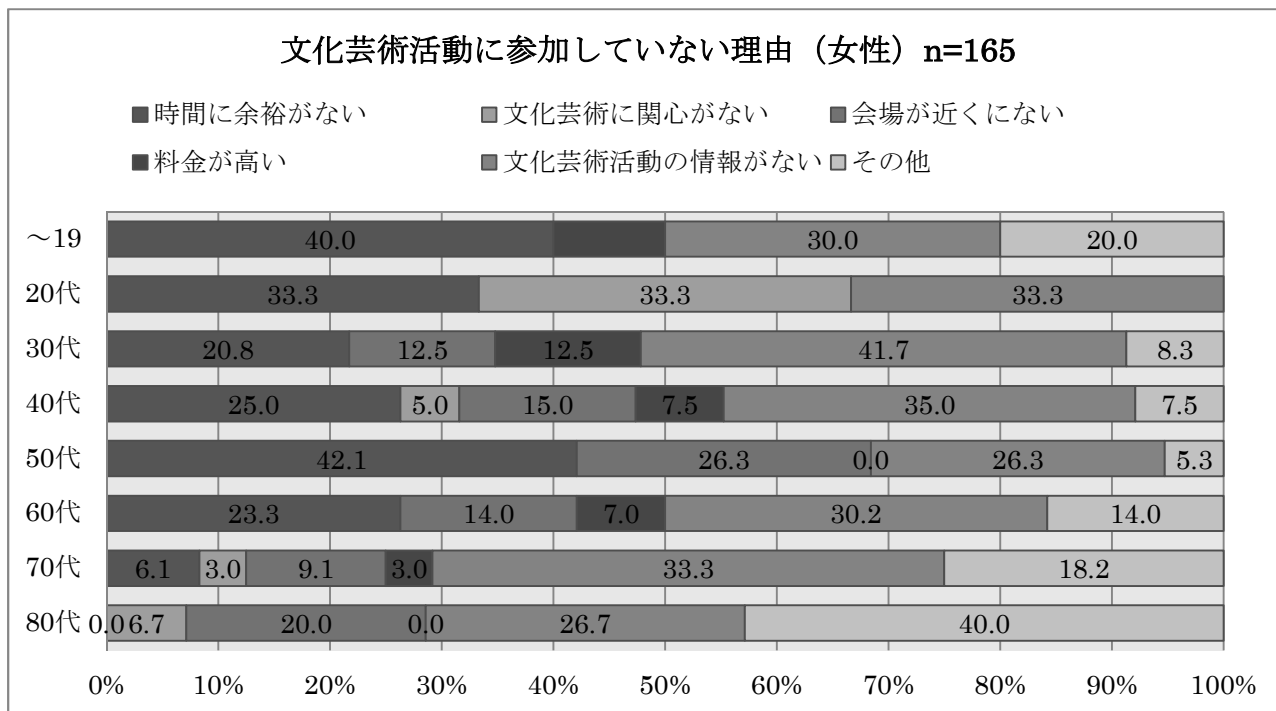
表 1 【この1年間に市内の文化芸術活動に参加したか。(性別・年代)】 単位：％

| | ～19 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80～ |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 参加した(男) | 40.0 | 28.6 | 0.0 | 36.4 | 27.8 | 51.4 | 62.0 | 50.0 |
| 参加した(女) | 60.0 | 57.1 | 45.9 | 48.4 | 46.4 | 59.8 | 76.5 | 67.4 |

グラフ 7

単位：％





(3) 今までに市内の文化施設を利用したことがあるか。(複数回答可)

調査結果によると、市内の文化施設として、71.3%の人が「川口総合文化センター・リリア」、57.0%の人が「公民館」を利用しており、「川口総合文化センター・リリア」は駅から近くアクセスが良く、「公民館」は自宅の近くなど通いやすいため利用している人が多いと考えられます。しかし、「川口総合文化センター・リリア」では予約がとりづらい、「公民館」はバリアフリー化が進んでいないという意見もみられます。

一方、アートギャラリー・アトリアは17.4%と利用したことがある人は他に比べ低い数値です。(グラフ9)

(3) - 2 (複数選択可)

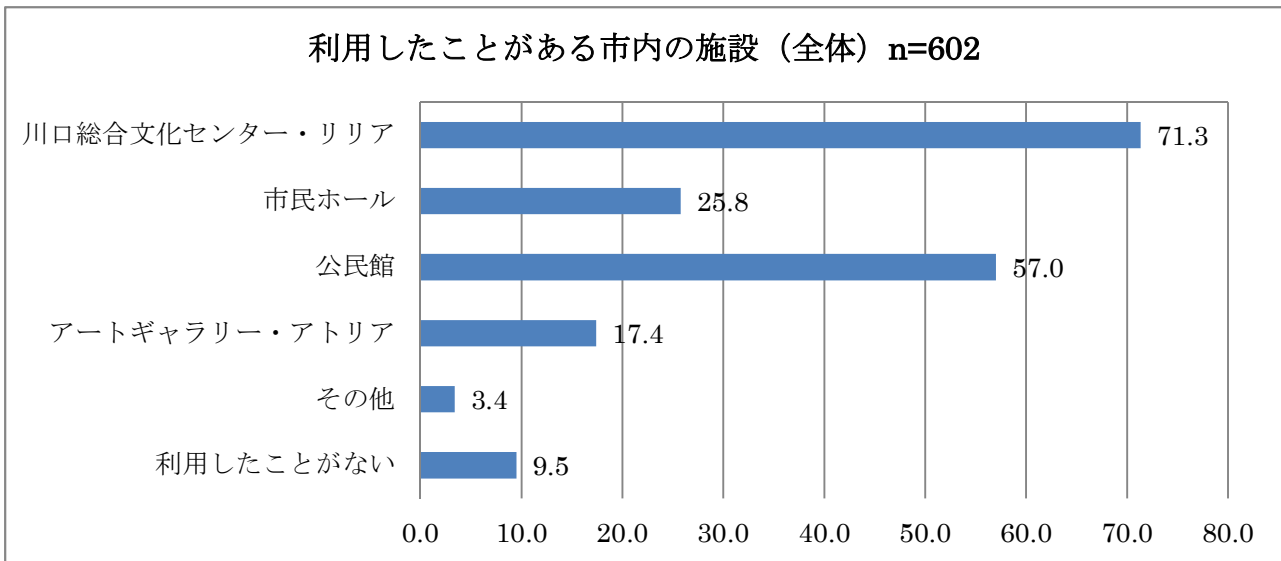
施設の利用満足度は77.5%が「どちらかと言えば満足」または「満足」と回答しており高い数値を得ています。満足度については、性別別、住所別ともに大きい差はありませんでした。(グラフ10)

(3) - 3 (複数回答可)

市内施設を利用した方で、「やや不満」または「不満」と回答した13.6%の方に対し、何を必要としているかを調査したところ、市内の方は、「既存の施設・設備の改修」を望んでいる方が男女ともに多い傾向があり、市外の方は「利用料を安くする」ことを一番望んでいるという違いが見受けられました。(グラフ11)。

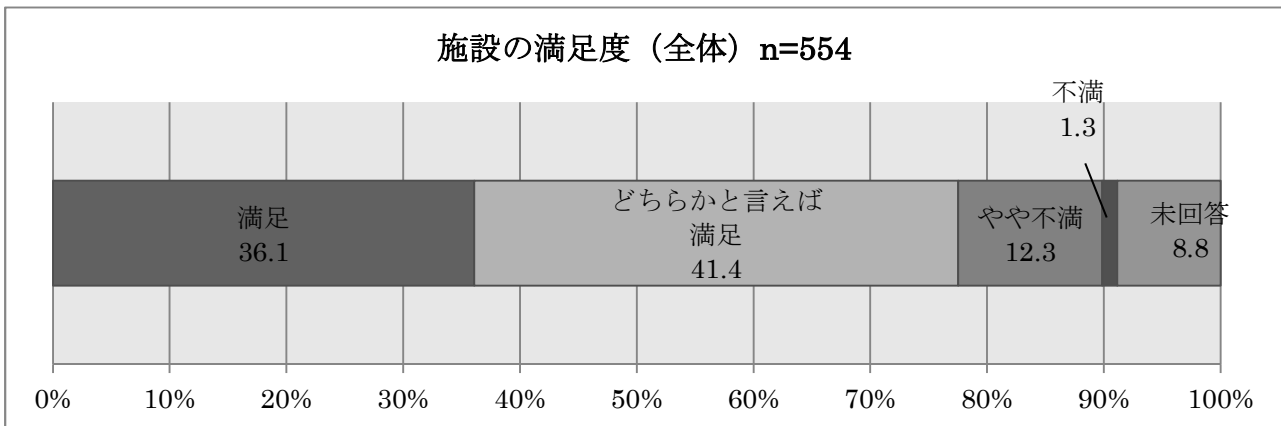
グラフ 9

単位：%



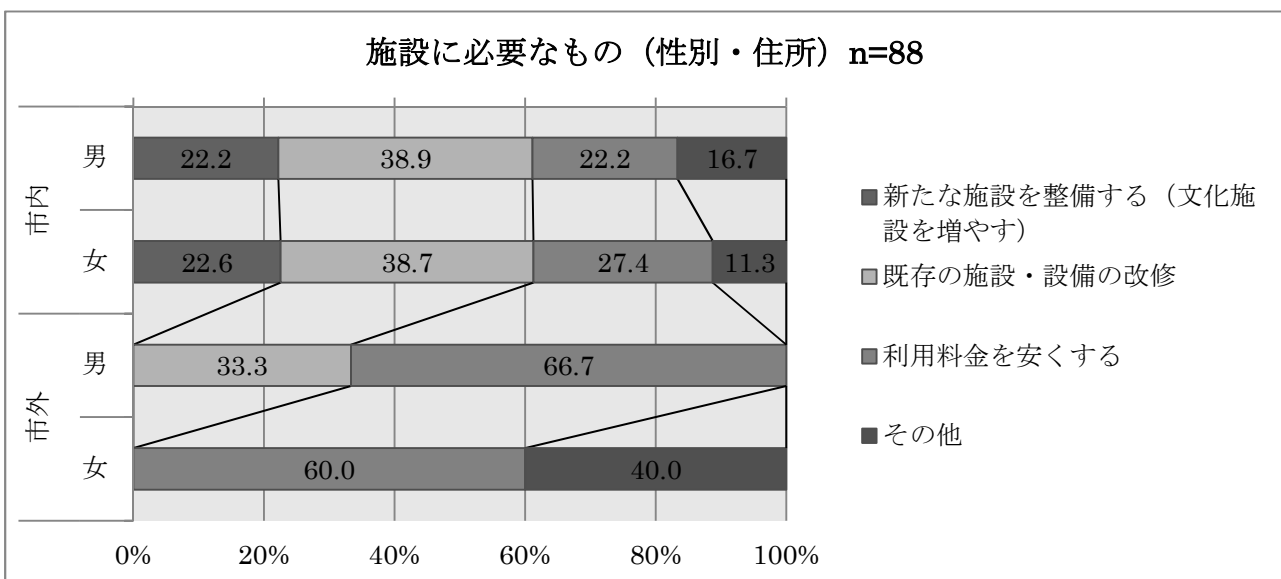
グラフ 10

単位：%



グラフ 11

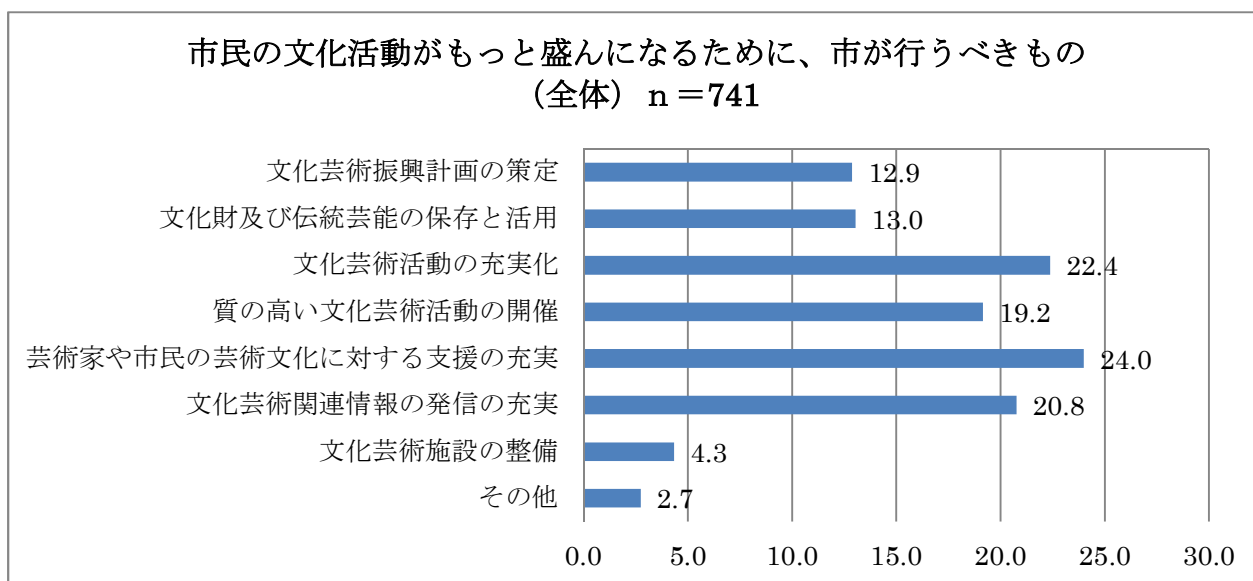
単位：%



(4) 市内の文化活動がもっと盛んになるために、市が行うものとして必要なもの。(複数選択可)
 調査結果によると、「芸術家や市民の芸術文化に対する支援の充実」が 24.0%、「文化芸術活動の充実化」が 22.4%、「文化芸術関連情報の発信の充実」が 20.8%と続いています。(グラフ 12)
 全体では、男性の回答率は 82.6%、女性の回答率は 73.1%であり、女性に比べ男性の方が、行政が行うものの必要性を高く感じており、また、男女ともに 60～70 歳代で「文化芸術活動の充実化」「芸術家や市民の芸術文化に対する支援の充実」が高い割合を示しています。住所別については、市内外に大きな違いはありませんでした。(グラフ 13・14)

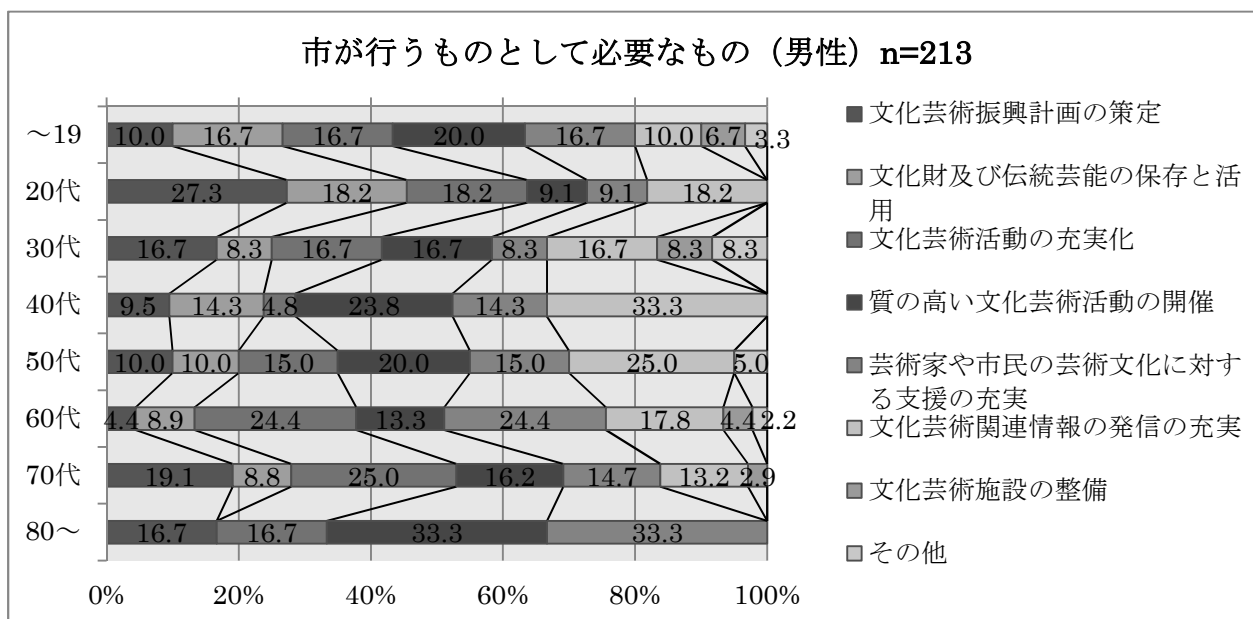
グラフ 12

単位：%



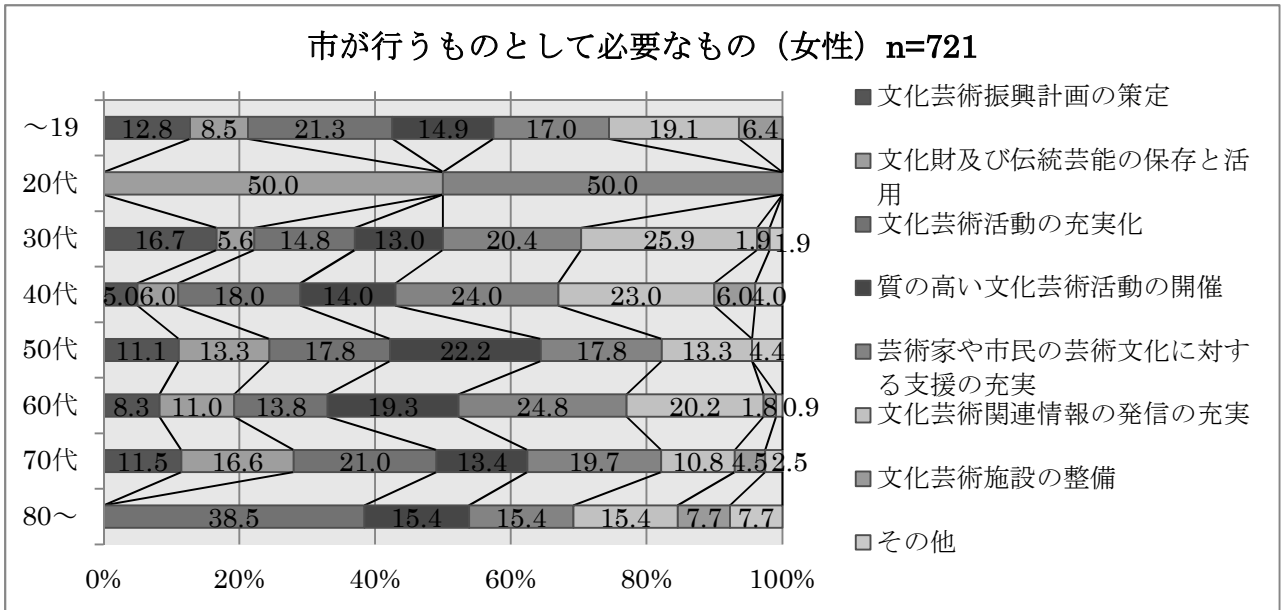
グラフ 13

単位：%



グラフ 14

単位：%



2 課題

(1) 文化芸術活動の情報発信の必要性

今回のアンケートでは各質問項目で「文化芸術活動の情報」について不満を感じている人が見られました。(1) - 2 では文化芸術が盛んでないと感じている人のうち、33.7%の人が「文化芸術活動の情報が集めづらい」と感じており、(2) - 2 では1年間に市内の文化芸術活動に参加していない人のうち、40.5%の人が「文化芸術活動の情報がない」と回答しています。また、自由意見でも、情報発信を必要とする意見が見られました。よってこれらから満足できていない理由は、情報を得る手段が少ないことと予想され、情報を得る手段を増やしていくことが求められています。

現在、行政の主な広報手段として「広報かわぐち」や「市ホームページ」、ポスター、チラシなどが挙げられます。20代～50代の仕事に追われ忙しい働き盛りの世代はなかなか、ゆっくり見る時間が無いのが現状だと想定されます。情報を得る手段や、情報がないと考える人たちを減らし、情報発信の充実につなげることが求められています。

(2) 既存施設の見直し

本市の特徴として、駅前でアクセスの良い「川口総合文化センター・リリア」、各地域に多く配置されている「公民館」、商業施設のすぐ隣にあり、家族連れが多く訪れる「アートギャラリー・アトリア」など文化の発信拠点となる施設が多くあります。「文化芸術が“盛んなまち”だと思う」数値が高い理由は、この施設が多数ある点や設置に対する満足度が高いことから考えられます。

その一方で、自由意見を見てみると既存施設の改修を求めている人が多いことがわかります。その他にも、施設の使用方法の見直しや使用料の見直しを求める意見もありました。

(3) その他自由意見から

その他意見では、施設の改修を求める声が多く挙がりましたが、発表の場を求める意見もありました。現在、本市では、川口市民会館が閉館し、川口駅付近での発表の場が川口総合文化センター・リリアのみとなっています。川口総合文化センター・リリアは市外の団体も多く利用されるため、高倍率となっており、市内の方々が活動や発表に使づらい状態です。市民が活動しやすい環境づくりが求められています。

(参考資料) 自由意見

| | |
|-------------------|--------|
| 既存施設の改修（公民館） | 36（24） |
| 鳩ヶ谷地区の施設充実 | 2 |
| 教育関係との連携 | 4 |
| 文化芸術活動の情報発信 | 10 |
| 文化施設の拡大 | 4 |
| 施設の使用方法の見直し | 8 |
| 既存施設の料金見直し（リリア） | 7（5） |
| 利用者の意見取入れ | 1 |
| 活動への支援 | 3 |
| 若い世代の参加促進 | 4 |
| 文化芸術イベントの料金見直し | 1 |
| 市民の方の文化芸術に対する意識改善 | 2 |
| 文化芸術活動の増加 | 8 |
| 発表の場の提供 | 9 |
| 世代間交流 | 1 |
| 高齢者優先の施設の設置 | 1 |
| 施設職員の芸術に対する理解・協力 | 1 |
| 文化財の情報発信 | 1 |
| 講師に対しての配慮 | 1 |
| 郷土色のあるものへの親しみを | 1 |